あいな里山公園

1月,2月のみごろの花・生きもの

【二十四節気　睦月 小寒－大寒 如月 立春－雨水】

草花

ニホンズイセン（日本水仙）
ヒガンバナ科／1月～寒中に咲く芳香ある花

ヒガンバナ（彼岸花）
ヒガンバナ科／青々とした葉で冬の陽を独り占め

あいな里山　雪の景
雪が積もると別世界のよう　今年は降るでしょうか（写真：2014年2月）

樹木

サルトリイバラ（猿捕茨）
サルトリイバラ科／12月～葉は柏餅に実はリースに

ヤブツバキ（薮椿）
ツバキ科／1月～照葉樹林を代表する鳥媒花

ウメ（梅）
バラ科／2月～うめ林には花梅と実梅があり

動物

ゴマダラチョウ（胡麻斑蝶）幼虫
タテハチョウ科／エノキを食樹とし、落ち葉で越冬

オオカマキリ（大蟷螂）卵鞘
カマキリ科／寒さや衝撃に強い鞘で冬越し

ニホンアカガエル（日本赤蛙）卵嚢
アカガエル科／凍れる池でじっと春を待つ

シメ（鴲）
アトリ科／強力なくちばしで種子を食べる

ツグミ（鶫）
ヒタキ科／冬空に響くキョキョキョキョの声

ニホンイノシシ（日本猪）足跡
イノシシ科／雪の朝の楽しみは足跡さがし